

秋の火災予防運動が始まります!!

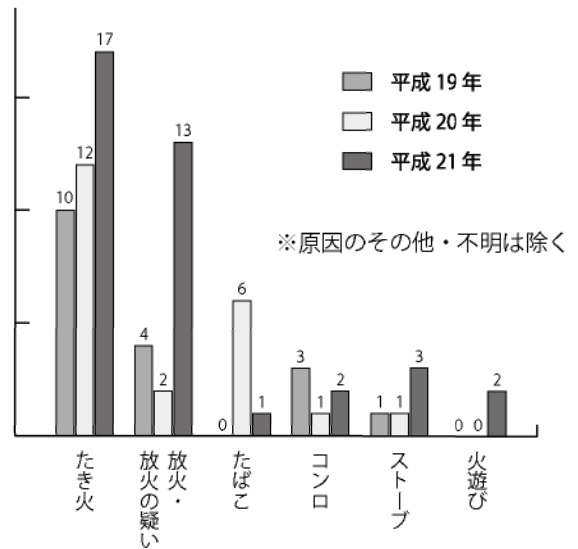
11月9日から15日まで、全国一斉に「消したかな」あなたを守る 合言葉の統一標語の下、秋の火災予防運動が実施されます。この運動では、住宅火災の撲滅、各事業所の防火対策の推進を重点目標として、期間中、さまざまな火災予防行事を計画しております。一人ひとりが防火の重要性を自覚し、常日頃から「火の用心」に心がけましょう。



火災の“発生状況”に注目!

下のグラフは東山梨消防本部管内の平成19年から21年までの原因別の火災の発生件数を示したグラフです。“たき火”による火災原因は3年連続してトップで、昨年は“放火・放火の疑い”が急増しました。

今年に入っても8月末までに24件の火災が発生し、発生状況は依然として同種の原因が多くなっています。



‘放火・放火の疑い’による火災事例～

- ・家の外に置いておいたゴミ袋、雑誌に放火された。
- ・物置の中のダンボールに放火された。など……



‘たき火’による火災事例～

- ・その場を離れたため、周囲の枯草に燃え広がった。
- ・焼却中の火が風にあおられて、衣服に燃え移った。
- ・消火せずに家に戻ったため、畑の物置に燃え移った。など……

消防本部では年間をとおして夜間の巡回や、乾燥・強風時には注意を呼びかけるなど巡回警戒を強化しています。

各家庭や地域では放火されない環境づくりに心がけるとともに、‘ちょっとした不注意’から発生する火災をなくすよう火の取扱いには十分注意しましょう。